



花いっぱい運動 春の花植え

6月5日

街角に花が咲いていると素敵ですね。約1,200本のマリーゴールド・サルビア・ベゴニアが心を和ませてくれます。町内のボランティア約20人でひざし前の花壇の花植えと草刈りをしました。

幼稚園は、例年園児が公務員退職者連合会員とふれ合いながら苗植えをしていますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため園児と先生がプランターに植え、園にも可愛い花が並んでいます。

下小里交差点は稻津の玄関口、いつもご近所のお二人が苗植えや水やりの管理をしてくださっています。

神戸地下道付近の花壇は、神戸地区の長寿会さんが朝早い時間から作業し、管理してくださっています。

19団体の皆さん、それぞれの花壇に工夫しながら植え、稻津の町が花いっぱいになりました。



ひざし前花壇



経費削減！ マルチは再利用



下小里交差点花壇



神戸花壇

短期講座 蛍の写真を撮ってみよう 初夏、夜の風景を彩る螢。一見、難しそうな螢の撮影。

稻津町在住の平子隆彦先生を講師にお招きし、螢の撮影方法を学びました。1回目はホールを暗くして先生の振るライトを撮影し、暗い場所での露出や感度、シャッタースピードを学習しました。2回目は実際に小里川に出向き、飛んでいる螢を撮影し、趣味の世界をより一層深めました。

この時の作品は公民館で展示しています。



ii-nuts!!ギャラリー

7月下旬まで展示中

螢の写真作品展

小里川の「ホタルを守る会」のご紹介と、その螢を撮影した短期講座受講生の作品13点、先生の作品2点をパネル6枚に展示しました。一般の方からの提供写真2点も加わって素敵な空間になっています。

今は公民館を訪れる人が少ないので、もっと大勢の方に観ていただける日が来ることを祈るばかりです。



文月は、短冊に歌や字を書き書道の上達を祈願した七夕の行事にちなんだ「文披月」が転じた説 稲穂のふくらむ月を意味する穂含月が転じた説などがあります。

早いもので七月は今年の折り返しの月となります。今年の前半を振り返ってみると、通常の生活に戻りつづる中で、まだまだ予断を許さず新しい生活様式が求められることとなりました。

七月といえば山開きの季節です。屏風山は4月初旬に山開き安全祈願を実施しますが、富士山をはじめ日本の霊山と呼ばれる山々はこの時期に実施されます。山々には神秘的な雰囲気が漂っています。深い緑と澄んだ空気を吸えばパワーがみなぎるかもしれません。身近な屏風山、城山登山はどうでしょうか。

梅雨明けとともに暑い日が訪れます。暦の上では晩夏と言われますが夏真っ盛り、全国でも暑い地域と呼ばれます。こまめな水分補給、十分な睡眠など健康に気を付けてお過ごしください。

7月の稻津さん

ご長寿 狂俳名人

岩島一一（雅号 一步）さん（93歳）
山の田2号



狂俳はお題に対し、12文字で表現する俳句の様なもの。若い頃から詠んでみえる一步さんの作品は、なるほどと思わされたり、ふっと笑わされたりと世の中によく見ているのだなと感心させられます。6月にお題が来ると夏まつりまでの間、常に考え、メモに取り、その中から出品作品を選ぶそうです。

以前は趣味で全国を回り写真を撮ってみえたそうで、それも狂俳のヒントになっているそうです。

介護予防教室「お楽しみ塾」参加者募集

体操や手工芸など気軽に楽しめる、様々な内容です。入塾して楽しい時間を過ごしませんか？

日にち	場所	内容	講師	定員
8月 6日	木曜日	ホール	シニアリトミック	10名
8月 13日		ホール	健全体操	
8月 20日		図書室	お楽しみ手工芸	
8月 27日		ホール	笑いヨガ・自力整体	



◎時 間：10時20分～11時20分

◎場 所：稻津公民館 ホール又は図書室

◎対 象：稻津地区にお住まいの65歳以上の方

◎持ち物：運動しやすい服、動きやすい靴、フェイスタオル、水分補給用の水分など

◎参加費：無料 8月20日のみ材料費100円要ります。

◎申込み・主催：瑞浪南部地域包括支援センター（先着順） ☎68-8111（締切り 7月27日）

*詳しくは、参加者の方にお手紙を事前に郵送します。 *コロナウイルス感染拡大状況によっては、日程の変更または中止することがあります。

人 口	5月1日現在	6月1日現在	増減
男	2,110 人	2,109 人	-1
女	2,184 人	2,183 人	-1
計	4,294 人	4,292 人	-2
世帯数	1,697 世帯	1,698 世帯	1

	不燃ごみ	ビン・缶・ペットボトル・紙類・古着
小 里	7月15日	7月31日
	8月19日	8月28日
萩 原	7月14日	7月30日
	8月18日	8月27日